方城村

第七巻　第三號

発行所　方城村公民館図書館
編集発行人　荒木良和
印刷所　冷牟田印刷合資会社
八幡市折尾町国道筋

昭和二十九年度施政に就て

村長　松井肝太

昭和二十八年度は、未曽有の水害発生により、農業関係施設復旧に或は補助獲得に又、数次の県並びに中央関係の査定に多忙を極めましたが一方、幹線道路第二期工事施行或は、中学校施設充実又、消防ポンプ購入衛生方面では赤痢患者の続発等ありまして、昭和二十八年度予算は今回提出の追加予算で六、七一〇、六九一円となり、昭和二十七年度最終予算より一、三六一、〇五八円、二二%の増加でありますが、幸い議会各位の御協力により是等の事業も着々所期の目的を達し得ました事を厚く御礼申し上げます。

昭和二十九年度通常予算村会にあたりまして村長として施政の重点を述べたいと存じます。

御承知の通り、現下の社会情勢より国家に於ても一兆以内の緊縮予算がくまれ、国民に耐乏生活を要望しておりますが、本村も炭坑不況により、村税も相当額の減収が予想され早急には炭界好転も望み薄と思はれますので、現在の情況下に於ける税収面を熟考いたしまして、当初に於て、一年予算を編成いたしました次第であります。依て、本年度は将来の補正予算関係は止むを得ざる支出以外は極力抑制いたしたいと考えます。

大体昭和二十九年度に於ける税収は殆んど全額を見込みました。即ち村民税に於て、方城炭坑の法人税割は皆無と予想されますので個人一〇〇万円、特別徴収六〇〇万円、計七〇〇万円の見込みであります。固定資産税は大体二十八年度と変りなく一、一〇三万円、車税四〇八千円、電気ガス税八〇万円、鉱産税八五〇万円の見込でありますが、大体この程度は確保出来る見込みであります。

村税収合計一七、七二六、五一一円となります。只今国会で審議中の地方税法が改正され、法人税の一部村民税の二部が県民税となり、煙草消費税が新たに創設されますと、本村は大体差引十万円程度の増徴となります。

地方財政平衡交付金は昭和二十八年度に於て、普通平衡交付金二四八万円、特別平衡交付金二四〇万円、合計二八八万円の交付をうける事になりました。これは当初の昭和二十七年度二五八万円程度と予定いたしておりましたところ、相当額増額されまして非常に嬉んでおる次第であります。

本年度に於ては一応昨年当初通り一五〇万円見込みました。繰越金は大体二五〇万円位と予想いたしております。其の他国、県の補助金や雑収入は大体二十八年度と変りありません。

以上の財源からみまして昭和二十九年予算を編成いたしました。昭和二十九年度の重点事業は幹線道路第三期工事費一六〇万円、消防ポンプ購入費二四〇万円、伊方小学校第二教棟改築費一、二〇〇万円を計上いたしました。

幸い議会の協賛を得ますれば、是が事業実施に最善の努力を傾注したいと考えます。

伊方小学校改築費一、二〇〇万円の財源は七〇〇万円を村債、四二六万円を特別鉱害復旧補助金、七六万円を一般財源で実施いたしたいと考えています。

本村は従来村債の一銭もない事を誇りといたしていましたが、前述の財政状態でありますが、教育関係予算や一般事業の縮少は自治振興並びに産業発展上、村政の萎縮と考えまして極力さけました関係上、止むを得ない仕儀となりました。

土木関係では昨年発生の水害復旧工事の完成に重点を置きたいと思います。幸い本村は災害指定町村となり国庫補助も九割の高率補助を獲得いたしましたので補助金の早期交付と事業完成に努力いたしたいと考えます。

普通土木関係では本村は文化村として天下に宣伝されています事は非常に嬉はしいのでありますが、道路の悪い事が頭痛の種であります。何分岳崎起伏し且土質の関係上非常に悪い条件でありますが、本年は改良より路面の改善に万全を期したいと思います。是に関しましては土木委員の皆様とも相談いたしまして、相当額の道路費の追加も止むを得ぬものと考えます。

公民館事業、社会教育、産業経済等につきましては大体平年と変りなく実質本位といたしまして、当初計画予算にて極力万全を期したいと思います。

本村農林業の振興は村百年の大計上必須の事項でありますが、御承知の如く石炭資源には限りあるものでありますので、本年から広大な原野の緑化に重点を置きたいと考えています。是がためには県の造林補助事業による民有林の植林と県行造林の実施が最も得策でありますので、本年は特に県行造林促進の一助として八万六千円を計上いたしました。

其の他家畜導入や酪農等畜産関係にも極力重点を置きたいと考えます

国民健康保険事業は昨年給付を開始いたしましたが、お蔭様で非常に順調に発展しています。本年は一層村民の利便と要望にこたえまして診療所の病棟拡充をいたしたいと予算二三五万円を特別会計に計上いたしました。これがため一般会計より本年も一五〇万円の繰入れを見込みました。

以上大体私の施政を申しあげましたが、特に伊方校第二教棟の改築、幹線道路の完成、植林事業の奨励、国保病棟の新築等は最重点に最大の努力を傾注いたしたいと思います。

昭和二十九年度当初予算総額五四、一五一、三四六円を計上提出いたしましたが、宜敷く御審議下さいまして原案の通り御認定下さる事を切にお願いいたします。

尚提出議案についての詳細な説明並びに御質疑の点は助役或は係主任をして懇切に説明いたさせます。

村議会

三月十一日、村議会に提出された昭和二十九年度方城村歳入出当初予算(案)

歳入

一、村税(普通税)	二七、七二六、五一一円
二、地方財政平衡交付金	一、五〇〇、〇〇〇
三、公営企業及財産収入	四、五〇〇円
四、使用料手数料	一、九〇一、〇〇〇円
五、国庫支出金	一一、一六五、一四一円
六、県支出金	九三八、八四三円
七、寄附金	五七二、二五〇円
八、繰越金	一、〇〇〇、〇〇〇円
九、雑収入	三四三、一〇〇円
一〇、村債	七、〇〇〇、〇〇〇円
歳入合計	五四、一五一、三四六円

歳出

一、議会費	一、八八二、六六一円
二、役場費	八、九一八、一六六円
1職員費	七、五七九、四二〇円
2営繕費	五〇、〇〇〇円
3諸費	一、一九二、七四六円
4委員費	九六、〇〇〇円
三、警察消防費	二、二五五、四〇〇円
1消防費	一、九一七、六〇〇円
2警察費	二三七、八〇〇円
3諸費	一〇〇、〇〇〇円
四、土木費	一〇、五四五、二〇〇円
1道路橋梁費	二、五八五、〇〇〇円
2河川費	一〇〇、〇〇〇円
3農業土木費	五、〇二五、〇〇〇円
4特別鉱害復旧費	二、七〇九、二〇〇円
5諸費	二六、〇〇〇円
五、教育費	一九、四三三、九二一円
1教育委員会費	二八一、四〇〇円
2委員会事務局費	七二五、〇一五円
3伊方小学校費	一三、八五五、五〇〇円
4弁城小学校費	七五〇、三一九円
5方城中学校費	一、六六一、九〇〇円
6公民館費	一、三七四、六四七円
7図書館費	二二〇、〇〇〇円
8青年学級費	五五四、一四〇円
六、社会労働施設費	四、二三八、二一〇円
1生活保護費	一〇〇、〇〇〇円
2民生委員費	五六、九〇〇円
3児童福祉費	三、九九九、一四〇円
4社会福祉事業費	八二、一七〇円
七、保健衛生費	二、七六〇、七六六円
1健民費	一、五二二、二〇〇円
2伝染病予防費	一四七、五〇〇円